

～用語の説明～

歳出

民生費

心身障害者福祉、老人福祉、児童福祉事業など一定の生活水準を保証する経費

総務費

町の全般的な管理経費や空港対策、徴税、選挙、安全対策費などの経費

教育費

小中学校の運営や教育、文化、スポーツの振興など教育全般に係わる経費

衛生費

疾病予防、病院、水道・ごみ処理等の負担金、廃棄物処理対策など健康づくりや生活環境を整備する経費

公債費

町債（町の借りたお金）の返済金

土木費

道路補修・新設、都市計画など生活基盤を整備する経費

農林水産業費

農業振興対策、農道整備事業、栗山川漁港整備負担金など農林水産業の振興経費

消防費

消防、防災、災害対策などの経費

議会費

町議会の活動に要する経費

商工費

商工業や観光の振興に要する経費

歳入

諸収入

延滞金や貸付金の元利収入など、他のどの科目にも含まれない収入をまとめた科目

繰入金

一般会計、特別会計、基金の間で相互に運用されるお金

使用料及び手数料

町の施設の使用料や住民票などを交付したときの手数料など

分担金及び負担金

町が行う事業で特定の利益を得る人などから負担してもらうお金

地方交付税

地方自治体ごとの財政運営の均衡をとるため国から交付されるお金

国庫支出金・県支出金

特定の目的の財源として国・県から交付されるお金

町債

町が事業を進めるため、国や金融機関から借りたお金

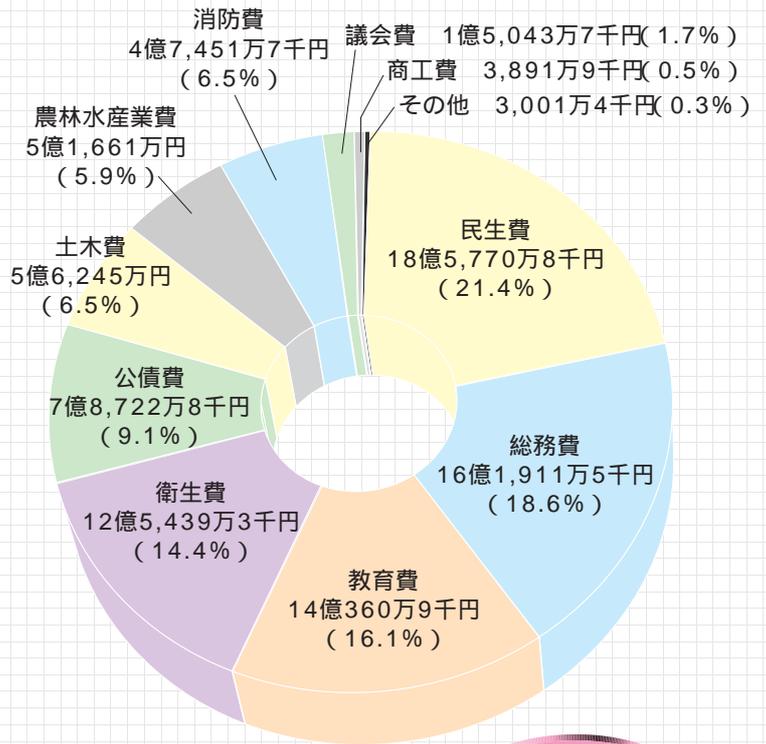
地方譲与税

一度国税として徴収され、その後市町村に分配されるお金

地方消費税交付金

町民の皆さんが納めた消費税の一部を財源として県から交付されるお金

平成18年度 一般会計予算



歳出

新町の将来像として掲げた「栗山川の流れ

がはぐくむ 人・自然・文化が共生するまち」の実現へ向け、新町建設計画に盛り込まれた栗嶋橋架橋・取付道路整備事業をはじめ、(仮称)長塚、北清水橋架橋・取付道路整備事業や健康づくりセンター「プラム」駐車場整備事業等の合併特例債事業に加え、子育て支援の一助となる小学6年生までの医療費無料化、町の新たな玄関口となる横芝光インターチェンジ周辺整備事業や横芝中学校の設計委託費を計上しました。

また、町の基幹産業である農業振興策として、経営体育成基盤整備事業や農免道路・広域農道整備事業等の推進を図るほか、町道0106号線道路整備事業をはじめとする道路網の整備、その他、教育の振興、福祉・医療の充実、生活環境の整備、防災対策など住民福祉の増進を図るための予算を編成しました。

会計別当初予算額

会計の名称	平成18年度	平成17年度	増減率
一般会計	86億9,500万円	96億2,100万円	9.6
特別会計	66億6,589万5千円	65億4,897万9千円	1.8
国民健康保険	28億4,700万円	27億3,766万5千円	4.0
老人保健	21億7,000万円	22億4,398万円	3.3
介護保険	13億9,900万6千円	13億2,265万5千円	5.8
農業集落排水事業	5,928万9千円	5,967万9千円	0.7
東陽食肉センター	1億9,060万円	1億8,500万円	3.0
企業会計	14億1,925万1千円	13億1,076万8千円	8.3
病院事業	14億1,925万1千円	13億1,076万8千円	8.3
合計	167億8,014万6千円	174億8,074万7千円	4.0

平成17年度の予算額は、合併前の両町当初予算の合算額